



アレナリア・メランドリーフォルミス (*Arenaria melandryiformis*)  
2017年7月6日ブータン中央部ブムタン県チャチェ・ラ近くの約4,700mで  
撮影・梅沢 俊

# 北方山草会的東北海道

東北海道といっても広く、植物も数多く、挙げていくとときりがありませんが、会員の自信作から東っぽいものを独断と偏見で選んでみました。

撮影者: 佐々木純一(純)、佐藤ひろみ(ひ)、  
新田紀敏(新)、本多丘人(本)、  
若松久仁男(若)



ムラサキバンケイソウ  
浜頓別町  
2019. 8.18(ひ)



エノチチグサ  
美幌町  
2005.6.26(新)



マルバチャルメルソウ  
置戸町 2014.6.14(本)



オオバナノエンレイソウ 大樹町  
2010.5.31(本)



クシロチガイソウ  
雄阿寒岳  
2017.5.28(新)



ハナタネツケバナ  
釧路湿原  
2016.6.2(若)



シャジクソウ 大樹町 2014.7.12(新)

ハマタイセイ  
北見市常呂町  
2020.6.20(ひ)



ネムロブシダマ 斜里町  
2017.5.30(新)



アッケシソウ 根室市春国岱  
2019.9.29(本)



ヤチボウズ 厚岸町辺寒辺牛湿原  
2020.5.29(純)



サカイツツジ 落石岬  
2017.5.29(若)



シレットコスミレ 硫黄山 2003.6.29(本)



トモシロソウ 納沙布岬 2017.5.29(本)



キヨソウ 根室市 2017.5.29(本)



# 巻頭記事コラボ にとっておきの東北北海道

今回は記事と連動してグラビアのページ数を増やしてお届けします。本文は7ページから。

十勝 浦幌町 持田 誠



図1 十勝平野の農村のイメージ。奥は日高山脈



図2 手前はカラマツの人工林。奥はカシワの植林地(左)とミズナラなどの広葉樹林(右)



図3 帯広の森での植物モニタリング調査



図4 陸上自衛隊帯広駐屯地内に残る湿地



図5 上土幌町で整備の進むイオル



図6 イオルのネムロブシダマ



図7 カラフトモメンズル



図8 カラフトモメンズルやケショウヤナギが進出する洪水跡地



図9 紅白の美しいキメラを呈するハマナス



図10 豊北海岸のウシノケグサ草原

図11 海岸草原で赤く結実するコケモモ



図12 豊頃町で確認されたマルミノウルシ



図13 白糠丘陵で群生するグリーンソウ



図14 白糠丘陵で確認されたソラチコザクラ



図15 十勝東部以東にのみ生育するウラホロイチゲ



図16 エゾネコノメソウ

釧路・根室 釧路市 佐藤 照雄



キタミノソウ  
2015.7.22 釧路市音別町



エゾウスユキソウ  
2018.7.28 釧路町



クシロネナシカズラ  
2014.8.24 白糠町庶路



イソスマイレ  
2018.5.21 釧路市



チシマウスバスマイレ  
2018.5.29 厚岸町門静





ヒメヒゴタイ  
2017.9.16 白糠町恋間



ムシャリンドウ  
2018.7.8 釧路市大楽毛



ヒメハッカ  
2018.8.21 白糠町庶路

オホーツク海側  
北見市 内田 暁友



エゾエンゴサクと流氷  
2014.4.26



コモチレンゲ  
2018.10.6 釧路町老若舞



コアニチドリ  
2018.8.7 根室半島



イブキジャコウソウ  
2015.7.16



エゾヨモギギクとナンテン  
ハギ 2005.7.23



シコタントリカブト  
2005.9.6